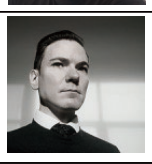
splunk>
a CISCO company

Splunk Experience Day 2024

セッションタイムテーブル

Start	End	メインステージ
10:30	11:00	**Opening** Splunk Services Japan 日本法人 社長執行役員　野村 健 
11:00	11:30	**Keynote Session** Johnathon ‘JC’ Cervelli VP, Field CTO Splunk 
11:30	12:00	**特別セッション** **我が国のサイバーセキュリティ政策の現状及び課題** 総務省　サイバーセキュリティ統括官　最高情報セキュリティ責任者 山内 智生 氏 
12:00	12:30	休憩

Start	End	スポンサーランチセッション-A	スポンサーランチセッション -B
12:30	13:00	**あらゆるEdgeデータを集約する！ 〜Edge Hubが見渡すOT Visualization〜** SplunkがついにOT領域に進出！ 取り込みの複雑さがボトルネックとなっていたOTデータに対し、業界標準のプロトコル（modbus、MQTT、OPC UA、SNMP等）に幅広く対応し、Splunkへの容易な情報連携・分析の集約が可能。 温度・湿度など多様な情報を収集する内部センサーも搭載した防塵・防爆の小型デバイスがもたらすOT環境可視化の姿をご紹介します。 株式会社マクニカ マクニカネットワークスカンパニー データ&アプリケーション事業部 第1技術部 第2課 担当 生野 佑樹 氏 	**Google Cloud で実現する Lift & Transform** 2020年の戦略的パートナーシップの締結以来、現在、世界中のお客様が Google Cloud の信頼性の高いセキュアなインフラで Splunk のソリューションをご活用いただけます。Splunk をクラウドで運用してみたいとお考えの皆さまに、運用基盤として、また、皆さまのスマートなクラウド利用を Google Cloud がどのようにご支援できるのか？についてお話しいたします。 グーグル・クラウド・ジャパン合同会社 パートナー事業本部 パートナーエコシステム統括部 ISV Specialist 荒島 麻依子 氏
13:00	13:30	休憩	

		ブレークアウトセッション	
		Track-A	Track-B
13:30	14:00	**A-1 お客様事例セッション** **『NEC社内IT運用DXの取り組み』 〜NEC社内ITダッシュボードとITSIの活用〜** NECの社内DXであるコーポレートトランスフォーメーションにおいて、人をより付加価値の高い領域にシフトするために、運用DXを推進しています。運用DXではDigital Native統合運用モデルを構築しており、可視化の領域についてSplunkを活用したITダッシュボードで様々な情報を公開しています。今回はこのITダッシュボードとITダッシュボードをより強化するために導入したSplunk ITSIについてセキュリティ分野での活用事例も一部含めデモを交えたご紹介をします。 日本電気株式会社 コーポレートIT・デジタル部門 運用DX統括センター シニアディレクター 菊地 謙一 氏 	**B-1 Splunkセッション** **SAP を中心とする基幹システムを対象にした、 ビジネスレジリエンスの実現** 製造業を中心に SAP は基幹システムとして国内でも広く利用されています。また、それらは複数の他システム群と複雑にインテグレーションされた上で、企業の重要なビジネスプロセスを構成しています。 このセッションでは、Splunk が提供する SAP に対する管理機能をご紹介し、ビジネスプロセスの健全性とセキュリティの堅牢性の両面から、どのような管理が実現できるのかをご紹介します。 Splunk Services Japan Observability Strategist 松本浩彰 
14:00	14:15	休憩	
14:15	14:45	**A-2 スポンサーセッション** **SCSKセキュリティと実現するSplunkカスタマーサクセス** SCSKセキュリティ株式会社 テクノロジー本部 セキュリティプラットフォーム部 技術二課 寺西 祐樹 氏 	**B-2 スポンサーセッション** **Splunk Enterpriseとインテリジェンスの 統合によるセキュリティワークフロー自動化** 自社のSIEMをセキュリティ運用に有効活用出来ておりますでしょうか？本講演ではSplunk EnterpriseとRecorded Future インテリジェンスの統合を例に、インテリジェンスを使ったセキュリティ運用の自動化やアタックサーフェスの可視化、高度な脅威分析を実現するための方法や実例を紹介します。 レコーデッド・フューチャー・ジャパン株式会社 セールスエンジニア 野々村 祐 氏 
14:45	15:00	休憩	
15:00	15:30	**A-3 お客様事例セッション** **みずほ銀行のシステム運用おける 監視通知機構の高度化に向けた取り組み** みずほ銀行のシステム運用における監視エラーメッセージの通知の仕組みについて、オンプレミスとAWS IF連動した構成でSplunk Cloudを活用することでエラーメッセージを自動解析し、自動連絡する通知機構を構築しました事例についてご紹介します。オブザーバビリティの要素を取り入れたことにより、運用の効率性を高めたとともにデータ活用の幅を広げやすい形としたことで今後の発展性についてもお話します。 みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社 ITインフラ事業部第1部・部長 齋藤 宏悦 氏 	**B-3 お客様事例セッション** **CSIRTにおけるSIEM運用の歴史と変遷。 手段を選ばない攻撃者の侵害を 検知するためにすべきこと。** SansanのCSIRTでは事業成長に合わせた費用対効果の高いSIEMを開発し運用してきました。 手段を選ばないペネトレーションテストの経験から、ハイスキルな攻撃者に対しては特定のセキュリティ製品に頼り切ることなく相関的な検出ロジックを機能させ、侵害を早い段階で発見する仕組み作りが必要であることがわかりました。このような判断に至るまでの経緯と今後Splunkで実現したい脅威検出についてお話します。 Sansan株式会社 技術本部 情報セキュリティ部 CSIRTグループ Security Operation Manager 松田 健 氏  Sansan株式会社 情報セキュリティ部 CSIRT グループ 吉山 遼太 氏 
15:30	15:45	休憩	
15:45	16:15	**A-4お客様 事例セッション** **セキュリティ領域におけるSplunkの利用状況と クラウドシフト** オリックス生命保険内でのセキュリティ領域でのSplunkの利用、位置づけを説明させていただき、現在の課題について説明させていただきます。 その上で弊社内の方針としてシステムのクラウドシフトを進めていく流れに併せてSIEMシステムもクラウドシフトを進める方針とし、 その選定過程や経過、今後の展望についてお話しします。 オリックス生命保険株式会社 ITユーザーエンゲージメント部 木下 裕之 氏 	**B-4 Splunkセッション** **オブザーバビリティ、OpenTelemetryとSplunk** IT運用やデジタルビジネス環境について、運用自動化や機能追加に備えるためにコンテナ化やマイクロサービス化を検討・導入している組織が増えています。その中からメトリクス、トレース、ログなどを集めて可視化し、複雑な状況の把握を助けるのが「オブザーバビリティ」と呼ばれている分野のプラクティスです。本セッションでは、オブザーバビリティの概念やOpenTelemetryの特徴と利点を紹介し、Splunk Observabilityを使ってどのように分析できるかをご紹介します。 Splunk Services Japan Senior Solutions Architect, Observability 大谷 和紀 
16:15	16:30	休憩	
16:30	17:00	**A-5 お客様 事例セッション** **デジタルレジリエンスを向上するための シフトレフト取り組み** コンテナ基盤x分散システムにおけるトラブルシューティングは、複数コンテナ間の連携と処理の複雑性により工数と時間が取られてしまいます。年々増加するコンテナや処理の複雑性を乗り越えるためのデジタルレジリエンス向上チャレンジとSplunk活用事例をご紹介します。 ソフトバンク株式会社 IT統括 ビジネスシステム開発本部 アーキテクチャデザイン部 システムアーキテクト課 金 ヨンフン 氏 	**B-5 Splunkセッション** **昨今再浮上し、改めて求められる 内部脅威・内部不正への対策** サイバー攻撃への対応に加えて、昨今では内部不正への対策が改めて注目を集めており、各社様では対策の見直しや対策強化を進めております。Splunk では従来の SIEM 製品に加えて「リスクベースアラート（RBA）」機能を活用した SIEM の高度化や新たな拡張をお客様へお届けしております。本セッションでは内部不正対策が再注目を集めている理由を解きほぐし、リスクベースアラート機能がどのように対策強化へ貢献できるかをご紹介します。 Splunk Services Japan Security Advisor 飯塚 昭  Splunk Services Japan 技術統括本部　ソリューション技術本部 山内 一洋 
17:00	17:15	休憩	
17:15	19:00	**ネットワーキング・レセプション**	

展示&その他	10:00〜17:00	**●Splunk、スポンサー展示ブース／●F1タイムアタック・チャレンジ**